

社協だより

NO. 56

発行責任者：人来田学区社会福祉協議会 会長 亀卦川 邦男

平成30年度人来田学区社会福祉協議会主催 「談話室ひときた」活動報告

人来田学区社会福祉協議会は、人来田小学校区内の地域の福祉活動に携わって参りましたが、会費を納め会員である住民の皆様方には、広報誌「社協だより」だけでは活動実態がわからないのではないかと考え、活動拠点設置を目指しました。

設置場所も見当たらないため、前段階として、住民の相談事を聴く機会をつくる目的で「談話室ひときた」を開催しました。

一昨年10月にテスト的に開催後、昨年度は5回（奇数月）開催、山田地域包括支援センター、並びに仙台市社会福祉協議会太白事務所から、手助けを頂き、介護支援や子育て・障害者支援の相談を受けて、行政窓口の案内や繋ぎの働きをする談話室でありたいと思っております。

近隣の介護施設の内容の説明や、認知症サポーター研修、地区ボランティア団体の介護予防運動の指導や、行政が出しているパンフレットの紹介・説明で、住民の皆様への情報提供も開催目的の一つになっております。

「談話室ひときた」は地区住民の皆様のお茶のみ場、おしゃべり、そして相談の場です。今年度予定は下記の通りです。予定していますので、開催時間が2時間ではありますが出入り自由です。子連れ・孫連れで是非お立ち寄りください。一緒にお茶でも飲みましょう。お待ちしております。



『談話室 ひときた』

開催日 令和元年5月16日（木） 午前10時より

開催場所 人来田コミュニティーセンター 多目的ホール

「談話室ひときた」の今年度開催予定は、
5月・7月・9月・11月・1月・3月の第3木曜日
午前10時～午前12時まで

談話室
ひときた
開催中

子どもや子育て家庭への支援を担う機関・団体等について

近年、住民の抱える生活課題・福祉課題が多様化する中、児童虐待や子どもの貧困など、子どもや子育て家庭を取り巻く課題が多様化、深刻化しています。特に、児童虐待、子供の貧困、いじめ、不登校などが毎日マスコミに取り上げられ国においても児童福祉法の改正、子どもの貧困対策推進法、いじめ防止対策推進法、教育機会確保法等の方の整備がすすめられています。下記に行政の相談窓口があるので、お悩みのある方は相談されてはいかがでしょうか。

1. 総合的な相談窓口

- ・福祉事務所
- ・児童相談所
- ・保健所、保健センター
- ・児童家庭支援センター

2. 妊娠・出産・子育て支援

- ・女性健康支援センター

3. DV被害者への支援

- ・配偶者暴力相談支援センター
- ・婦人相談所
- ・婦人保護施設

4. 障がいに関する支援

- ・児童発達支援センター（アーチル）
- ・精神保健福祉センター

5. ひとり親世帯への支援

- ・母子生活支援福祉センター
- ・母子寡婦福祉会

6. 不登校、ひきこもり、少年非行に対する支援

- ・少年サポートセンター
- ・ひきこもり地域支援センター
- ・地域若者サポートステーション



<散歩道>

3月があまりにも暖かかったので、4月の寒さはちょっと驚きましたが、春は進んで里山に花々が咲き、木々の芽が色づき始め嬉しいですね。

①チョンバナ ②フクベラ ③アメフリバナが咲き出し、春が来たと思うのですが、さて、皆さんは何の花か分かりますか。花の名前も所が変わると違って面白いです。

これは私の故郷での呼び名です。学名では ①キクザキイチゲ ②ニリンソウ③ケマンソウといます。また、同種の植物でも、山脈を挟んで花の色が違ったり自然って不思議です。その土地でどのようにしてつけられたか分かりませんが、今使われている名前は、植物学者の牧野富太郎氏が命名したものが多くです。

牧野氏が命名したか定かではありませんが、名前にセンスのないものが多くあります。イヌノフグリはブルーのとてもうつくしい花ですが、種が犬のふぐりに似ていることからハキダメギクは小さい菊の花ですが、掃きだめの近くに咲いていたことから命名。ヘクソカズラは白い筒状の可愛い花なのですが、果実をつぶしたりすると臭いのです。

漢字で書くと屁糞蔓と書くんですよ。もっとかわいそうなのがママコノシリヌグイという花です。金平糖に似てピンクの可愛い花ですが、茎に下向きのとげがあり痛いんです。継子の尻をふく草の意ですよ。この名前は問題ですよ。もう少し良い名前を思いつかなかったのでしょうか。ですから、真面目に名前など覚えなくても、自分で素敵な名前を付けてみてはいかがでしょうか。

5月はヤマブキヤツツジ、フジと次々と山々に咲きます。夏に向かって葉を広げ、日一日と緑が濃くなります。

(人来田社協委員 池田 尚子)



オオイヌノフグリ



ニリンソウ

<編集後記>

5月より新元号が施行されます。ご存知の通り「令和」です。西暦表示の領収書・伝票等は問題ないですが、元号表示のものは、既存の物をそのまま使用するために、はんこ屋さんでは二本線の訂正印が売れる事を期待し大量に製造していると伺いました。何事に付け特需のある業界は潤うのですが、逆の立場になれば出費が高むだけですね。伝統を重んじるものも善し悪しでしょうか？地下鉄の電車はどのようにして入れたのか。あれこれ悩むのはやめて、花見に出かけます。今年は「化女沼」に行ってきます。

(人来田社協委員 伊藤 卓)